

表5. 近年の研究テーマ

建築学専攻		
講座名	分野名	研究テーマ
建築保全再生学 林 康裕教授 杉野 未奈助教		高レベル地震動に対する建築物の地震時挙動の解明 生活空間の地震リスク評価 建築物の地震被害低減戦略と地域再生法
人間生活環境学 神吉 紀世子教授 石田 泰一郎准教授		環境再生・共生を基調とした都市・地域・集落計画 文化的景観の保全計画・発展プログラム 歴史的都市・集落地域の動的・行動的保全と真実性に関する国際ネットワーク 人間の視覚認知モデルに基づいた光環境の評価と設計 生活環境の色彩評価とその科学的基盤
建築史学 山岸 常人教授 富島 義幸准教授		日本前近代の都市と建築に関する研究 寺院・神社の建築とその宗教的機能・宗教行事及び寺社組織との関連に関する研究 寺社建築の造形・空間構成と思想との関係についての研究 前近代の日本の建築技法・意匠・様式の研究 地域に所在する歴史的建造物の実態と評価に関する調査研究 発掘遺構に基づく古代・中世の建築の復元的考察
建築構法学 西山 峰広教授 谷 昌典准教授		コンクリート系建築物の性能評価型設計法の確立に関する研究 プレストレス技術を用いた損傷制御型構造システムの開発研究 建築構造物の耐火性能に関する研究 高性能材料を用いた高機能構造システムの開発研究 既存建築物の耐震性能評価と補強に関する研究 部材や構造物の数値解析シミュレーション
建築環境計画学	建築環境計画学 三浦 研教授 吉田 哲准教授 守山 基樹助教	人の行動・認知に基づく建築・地域の分析・評価 医療福祉環境デザイン 高齢期の地域継続居住に向けたコミュニティ・エンパワーメント 大学キャンパスでの障害者差別解消に向けた合理的配慮の研究・支援 関係性のデザインとしての街並み景観に関する研究
	生活空間環境制御学 小椋 大輔准教授 伊庭 千恵美助教	住宅・建築物における室内環境とエネルギー消費に関する研究 風土建築の室内環境に関する研究 睡眠及び入浴環境の快適性・健康性に関する研究 文化財の保存・公開における環境制御に関する研究 歴史的建造物・遺構の保存に関する研究 建物の長寿命化に関する研究

建築設計学	建築設計学 平田 晃久准教授 高取 愛子講師 杉山 真魚助教	先進的幾何学を用いた建築の生成原理の研究 他者の介在による生命論的設計プロセスの研究 コンピューテーションを駆使した自然環境との融合の研究 生命的原理に基づく建築理論の研究 建築家の思想と作品に関する理論的・実証的研究
	生活空間設計学 竹山 聖教授 田路 貴浩准教授	建築空間論 居住形態論 都市発生論 近代建築論 行為としての建築の臨床学的研究 建築と他領域との応答論的研究 近代建築思潮と21世紀建築論 都市の形成史と都市デザインの研究
建築構造学 大崎 純教授 荒木 慶一准教授		建築構造物の最適設計 空間構造物と張力構造物の解析と設計 構造物の不安定現象と限界条件 構造解析法・計算力学
建築生産工学	建築社会システム工学 古阪 秀三教授 金多 隆准教授	建築プロジェクトにおける発注者の役割研究 建築プロジェクトマネジメントシステムの開発 技能労働者の確保・育成ビジネスモデルの構築 建築プロジェクトの発注・契約制度と品質確保のしくみに関する国際比較研究 建築生産サプライチェーンにおけるBIMの活用戦略
	空間構造開発工学 聲高 裕治准教授 高塚 康平助教	既存鋼構建造物の耐震性能評価とその向上技術 鋼構造接合部の変形性能評価とその向上技術 超高強度鋼の利用技術開発 耐震設計に適した床構造の開発 鋼構造骨組の地震による倒壊防止技術
環境材料学 金子 佳生教授 佐藤 裕一助教		材料・構法創生 セメント系材料及び高性能合金の構成則構築 新しい構造接合の開発と環境共生への適用 損傷制御機構を用いたスマート構造の機能創生 構成則に基づく力学モデルの構築と設計法への適用
居住空間学 高田 光雄教授 前田 昌弘助教		現代社会における居住空間論、都市・地域デザイン論 環境に配慮しつつ地域の居住文化を育む居住空間デザイン オープンビルディング技術の開発と既存建築再生への適用 住み継ぎを実現する住まい・まちづくり活動支援技術の開発 地域のレジリエンスを活かした市街地・住宅団地の再生

<p>都市空間工学 原田 和典教授 仁井 大策助教</p>		<p>都市空間と建築の温熱・光環境の予測と制御 実態調査と予測に基づく空調エネルギー削減計画 火災時における避難安全計画と煙制御システムの評価 昼光気象の観測と分光分布モデルの開発 分光分布に基づく建築照明の予測・評価・設計</p>
<p>環境構成学</p>	<p>音環境学 高橋 大弐教授 大谷 真准教授</p>	<p>波動音響理論に基づく音響設計 建物における騒音・振動問題:その解析と制御および評価 コミュニケーションのための音環境設計に関する研究 音場の物理的指標と聴感に関する研究 音響材料に関する研究 音環境の可聴化に関する研究</p>
	<p>地盤環境工学 竹脇 出教授 辻 聖晃准教授 藤田 皓平助教</p>	<p>地盤との相互作用を考慮した建築構造物の解析法及び逆問題型設計法 建築構造物のシステム同定と構造ヘルスマonitoring 設計用地震動モデル・極限地震動モデル(最悪地震動モデル)の構築 安全・安心な建築物実現のためのイノベーション制震技術の開発 地盤と構造物の不確定性を考慮したロバスト性解析</p>
<p>建築防災工学</p>	<p>建築耐震工学 中島 正愛教授 倉田 真宏准教授</p>	<p>建築構造への新素材の活用と新しい構造部材・システム 巨大地震を受ける建物の損傷過程の解明と補修再生技術 地震被害を定量化する健全性判定機能付き建築システム 被災時建物避難および利用再開に関する意思決定の枠組み 国際的研究者の育成をめざした英語による防災サイエンス教育法</p>
	<p>建築安全制御学 川瀬 博教授</p>	<p>建物被害予測手法・発災インパクト予測手法の開発 観測地震動の分析・評価と構造物被害との関係把握 木造建物の耐震性能評価法・補強法の開発 滑構造の開発 構造物被害発生を考慮した避難シミュレーション 震災リスク評価手法の高精度化</p>
	<p>風環境工学 丸山 敬教授 西嶋 一欽准教授</p>	<p>構造物に作用する風力と耐風設計 台風や竜巻時の強風被害予測に関する研究 飛来物の衝突による外装材の耐衝撃性能の評価 自然災害に関する工学的意思決定 ノンエンジニアド建築の耐風性能評価と減災 建物強風リスクに関する気候変動影響評価</p>

空間安全工学	地震環境工学 松島 信一教授	地震危険度評価と地震被害予測に関する研究 観測に基づく震源特性・地盤構造のモデル化手法の開発 地盤－基礎－構造物の動的相互作用に関する研究
	都市防災計画学分野 牧 紀男教授	地域の人口特性と災害復興の関係性評価 災害対応の効率化と災害対策本部の空間構成 事前復興計画策定のための計画技術の開発 東日本大震災の復興プロセスに関する調査研究 災害後の建設される再定住地の計画評価

地球環境学		
講座名	分野名	研究テーマ
人間環境設計論 岡崎 健二教授 小林 広英准教授 落合 知帆助教		自然災害と人間居住に関する研究 途上国における地震防災対策及び災害復興住宅に関する研究 コミュニティ防災に関する研究 ノンエンジニアド建築や災害リスク認知に関する研究 風土建築の発展的継承に関する調査研究 アジア木造建築文化と在来建築技術に関する研究 地域に根ざした設計技術に関する実践的研究

表6. 学生の状況

平成28年 10月 1日現在

学部	建築学科
1回生	82
2回生	80
3回生	84
4回生	81
留年生	28
合計	355

大学院	建築学専攻
修士1年	77
修士2年	82
博士課程	47
合計	206